

6012-1391
令和6年3月25日

宮崎県教育委員会 殿

学 校 長

学校評議員の実績報告について

宮崎県立学校評議員設置要綱第7条の規定により、下記のとおり学校評議員の実績を報告します。

記

1. 学校評議員に意見を求めた事項	「令和5年度の本校の取り組みについての評価・課題について」並びに「令和6年度以降本校に期待する取り組みについて」
2. 学校評議員の主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍が落ち着き、学校行事等も以前のような形で開催できるようになったことで、学校生活がより良いものになっている。学校全体で取り組んでいるように感じる。 ・ 令和6年度入試について、県内の高校の中でも素晴らしい実績を挙げており、学校の取り組みが入学数実績に表れている。楽しみである。 ・ 進路について、進路決定率100%達成に加え、その中の34名が公務員として、地方行政に携わるなど、素晴らしい実績を残している。 ・ 今年度国立大学4名合格は素晴らしい実績だと思う。在学生は大学希望者が増加傾向にあるため、しっかりとした指導を実施していくことが必要である。 ・ デュアルシステムは受け入れ先からも高い評価を得ている。生徒が将来の進路を考える上での、重要な位置づけになっていると感じる。 ・ 年度途中からの希望者も少ないようなので、よく指導されていると感じている。 ・ 部活動の活躍がとても素晴らしい。部活をがんばることができる生徒は、学力でもきっと伸びてくれるはずなので、これからが楽しみである。 ・ 年度途中に実施した「女子トーク会」では直接生徒との話を聞くことができ、農業に興味を持っている女子生徒が多くいることを肌で感じることでよかった。 <p>【改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遅刻・欠席が多すぎると感じる。それらを減らすための具体的な取り組みについて検討し、実行していく必要があるのではないかと。地域から「都城農業高校の生徒」として見られているということをしっかり自覚するよう指導してほしい。

別紙様式 5

	<ul style="list-style-type: none"> ・就農を希望する生徒が増加傾向であるようなので、県（農業改良普及センター等）とも連携しながら、就農につなげる仕組みを考えていく必要がある。 ・SNS（スマートフォン）等の使用を中心に、注意しなければならないことが増え、学校の指導方法・対応を検討していくことが必要である。いじめを見逃さずに、生徒・家庭とのコミュニケーションを大切にしてほしい。
<p>3. 校長所見</p>	<p>令和5年度の本校における教育活動の現状と課題及び学校の特色化についてそれぞれのお立場から多くの意見とご指摘をいただくことができた。これらの内容を各分掌の主任と共有し、本県で一番大きな規模の農業業高校として、地域に根差した教育ができる魅力ある学校づくりに役立てていきたい。</p>
<p>4. その他参考事項等</p>	<p>○令和5年度 都城農業高等学校評議員 井上 直弘（1年目：北諸県農業改良普及センター所長） 杉田 亘（1年目：南九州大学 環境園芸学部長） 障子田 誠（1年目：千町地区自治公民館長） 長友 佳奈美（3年目：九州酪農青年女性会議副委員長） 永吉 清美（3年目：前PTA副会長）</p> <p>○第1回 学校評議員会 ・日時 令和6年7月10日（月）14時～16時 ・出会者 （学校評議員） 井上 直弘、杉田 亘、障子田 誠、長友 佳奈美 （学校職員）校長・教頭・事務長・主幹教諭・教務主任・生徒指導主事・進路指導主事・農場長 ・内容 委嘱状交付、宮崎県立学校評議員設置要綱説明 学校説明、質疑応答、意見交換、校内見学</p> <p>○第2回 学校評議員会 ・日時 令和5年12月18日（月）14時～16時 ・出会者 （学校評議員） 井上 直弘、杉田 亘、永吉 清美 （学校職員）校長・教頭・事務長・主幹教諭・教務主任・生徒指導主事・進路指導主事・農場長 ・内容 取り組みについての説明、質疑応答、意見交換 校内見学（授業・実習参観）</p> <p>○第3回 学校評議員会 ・日時 令和6年3月11日（月）10時～11時30分</p>

別紙様式 5

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出 会 者 (学校評議員) 井上 直弘、杉田 亘、障子田 誠、長友 佳奈美 永吉 清美 (学校職員) 校長・教頭・事務長・主幹教諭・教務主任・ 農場長 ※生徒指導主事・進路指導主事は所用により欠席 ・ 内 容 本年度の取り組みについての説明、質疑応答、意見交換 アンケート <p>○女子トーク会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日 時 令和6年1月20日(土) ・ 出 会 者 (講師) 地域の女性農業従事者5名 長友佳奈美(酪農:本校評議員)・室田麻子(酪農) 宮田明奈(和牛)・木下優(酪農ヘルパー:本校卒業生) 重信美琴(ライチ) ・ 参 加 者 就農に興味のある本校女子生徒11名 次年度農業クラブ県連事務局役員 5名 本校職員5名 井上 直弘 (北諸県農業改良普及センター所長:本校評議員) ・ 内 容 女性農業従事者を招き、就農に興味を持つ女子高校生の希 望者との意見交換を行った。
--	---

(注) 1 用紙は必要に応じて、各項目の欄を広げ、適宜継ぎ足すこと。複数枚になっても構わない。

2 校長が必要と判断して学校評議員が一堂に会する会を開催した場合については、その日時、開催場所のほか、出席者名、その他実施状況について「4 その他参考事項等」の欄で報告するものとする。